

学校名	茨城大学	個人名	松村 健	作品名	4ぽこリンク
-----	------	-----	------	-----	--------

○ 製作の動機・目的

本作品の主な目的は教育現場で学校教材として用いることである。中学校における技術教育の現状は木材・金属・電気・情報とコンピュータの分野に多くの時間を費やし、栽培や機械の分野は疎かになりがちである。そこで身近にあるものを用い、短時間で機械分野のリンク機構の理解と興味を持ってもらいたいという発想から制作した。

○利用方法

利用方法としては中学校技術の授業で導入の教材としてである。たくさんあるリンク機構の中でも単純な動きをするものなので、生徒も視覚的にどのような構造になって動いているのかを捉え易いであろう。

○ 工夫したところ

この作品のポイントは下の左側の写真からわかるようにリンク機構の接合部分やその動きが見やすいように亚克力板を前面に持ってきた。動き方は下の右側の写真に写っているハンドルを回すことで動力が発生し、ハンドルを1回転させる間にペットボトルのキャップが4回振れる仕組みで、動くたびにペットボトルに当たり音が鳴る。軸を固定する場所を決めるのが難しかったが、使っている材料は加工しやすく入手も容易なので初めて見ても受け入れ易い形である。

